世界に希望を生み出そう

広島東南ロータリークラブ

2024年1月29日（第2903回例会）

例会日　月曜日　ANAクラウンプラザホテル広島　℡241-1111
事務所　リーガロイヤルホテル広島13階　℡221-4894
会長　柄　博治　　幹事　山仲　巌

1月は「職業奉仕月間」です。
1月ロータリーレート 141円

本日の例会

-物故会員へ黙祷-

12:30　点　鐘
ロータリーソング「それでこそロータリー」
来客紹介　（親睦委員会）
会食
12:45　会長時間　（柄　会長）
幹事報告　（山仲幹事）
委員会報告
・出席報告　（出席担当）
・その他
同好会報告
S.A.A.
13:00　プログラム
13:30　点　鐘

会長時間

○第65回米山功労クラブ（クラブ表彰）

幹事報告

○例会終了後、第3回創立65周年実行委員会開催

本日のプログラム

「優良従業員表彰」職業奉仕・経営研究担当

次回例会（2月5日）

「会員卓話」
田上克彦会員・米川　晃会員

お知らせ

連続出席100%会員表彰（1月）
角田由貴子会員

麻雀同好会1月優勝　三宅正光会員

今後の予定

○支店長会員を囲む会（ふぐの会）
と　き　2月19日（月）18：30～
ところ　ＡＮＡクラウンプラザホテル広島
5Ｆ「雲海」

★G6・7合同インターシティ・ミーティング
と　き　2月25日（日）
受　付　13：30～14：00
会　議　14：00～17：00
懇親会　17：30～18：30
ところ　リーガロイヤルホテル広島

★はメークアップ対象事業です

他クラブ例会変更・休会情報
（受付12：00～12：30）

1/30（火）　広島西南（ＡＮＡ）
2/13（火）　広島安芸（グランヴィア）
2/14（水）　広島東　（グランヴィア）
広島陵北（リーガ）
2/15（木）　広島北　（グランヴィア）
広島安佐（リーガ）
2/20（火）　広島西南（ＡＮＡ）
2/21（水）　広島陵北（リーガ）
2/22（木）　広島北　（グランヴィア）
広島安佐（リーガ）

前回2024年1月22日例会

「一つの夢の実現に向けて−広島で和の伝統文化の復興と持続を−」

米山記念奨学生　ヴェドリヌ・ウィリアムさん

東南ロータリーの皆様、こんにちは。

卓話では私の夢の一つについて語らせていただきました。原稿として書きたいことたくさんありますが、今回は特に私が何かに挑戦しようとしているときに、心のコンパスにしている座右の銘をみなさんに改めてご紹介したいと思います。

日本で梅や桜が満開になる季節は、多くの人にとって新しい環境での新しい挑戦を意味す る。私もフランスから来日した際や、日本語の勉強を始めたとき、大学や大学院に入学したときなど、挑戦する気持ちを新たにした。それは心が弾むと同時に、どこから、何から始めればいいのか、不安や迷いを呼び込むことでもあった。

私はこうしたときに一つの和歌を心の家猫図いかりにして、挑戦することにしている。

その和歌とは「規矩図作法守り尽くして破るとも離るるとても本を忘るな」である。日本文化全体を濃縮したような茶の湯の基本である千利休の教えを表した利休百首(利休道歌)の一首である。茶道を中心にさまざまな解釈の仕方があると思うが、私は次のように理解し、人生のコンパスの 一つにしている。「規矩」とは元々、寸法のことだったそうだ。そして、「作法」は立ち振る舞いを指す。それを守るというのは、基本をしっかりと身に付けて実践することに他ならない。なので、私はどんなことに挑戦したとしても、必ず最も基本的なことから始める。それがしっかり身に付いていれば応用も効くだろう。そうなれば、自信がつき、心が落ち着き、よりいっそう努力しようと思うようになる。「破るとも」は、基本にとらわれず、自由にそれを応用することである。そこには基本を一生懸命身に付けた上でのご美が潜んでいる。私の場合、いずれは基本を破れるようになることを目標に新たな環境で新たなことに挑戦 したくなる。ただし、「離るるとても本を忘るな」で言われるように、どれだけ自由になったとしても、基礎、初心を忘れていけないのである。暖かつて、私は恥ずかしいことに、挑戦を自由に楽しむ半面、ミスをすることがしばしばあった。 しかし、この和歌を心に刻むようになってからは、初心に立ち返ることが多くなり、ミスが減った気がする。これからも和歌をはじめ、日本の伝統文化からたくさんの力をもらい、夢の実現に向けて精通し続けたいと思います。

最後に敬愛するロータリーの皆様へ

私はロータリー米山記念奨学金を受け取ることができ、心から感謝しております。皆様の暖 かいサポートと信頼に胸を打たれ、この特別な機会を与えていただいたことに感謝の意を 表したいと思います。

この奨学金は、私の教育と将来のキャリアに対する大きな助けになります。これにより、私 は自分の夢と目標に向かって前進し、成長する機会を持つことができます。この恩恵を受けることは、私にとって非常に貴重なものであり、それを無駄にしないよう最善を尽くして参 ります。

これからも、皆様から更なるご指導とご鞭撻を賜り、奉仕の精神もしっかりと育んで真に社会に貢献できる人として成長できるよう頑張 って参りたいと思います。

この度は卓話の機会をいたたき、ありかとうこさいました。

1月22日　累計711,000円（本例会 99,000円）

ニコニコ箱
ペコペコ箱

〇沖宗正明：私が勤務する高齢者施設では、先週にショートステイの入所者が持ち込んだと思われる新型コロナ感染症が広がっています。90歳を超える患者も含まれていることから、緊張の日々が続いています。今朝のニュースでも、手足の皮膚から感染を起こし、時には死に至る人食いバクテリアが広がっていることが報じられました。皆さんお気をつけください。（1口）

〇三宅正光：麻雀大会で優勝させていただきました。武士末様、田上様、沖宗様、ありがとうございます。（1口）→**とばっちり　武士末　修、田上克彦、沖宗正明**（1口×3名）

〇能登半島地震義援金として：会員より会費徴収（1口×94名）

RI会長エレクトが 2024-25年度会長テーマを発表

国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクトは、2024-25年度会長テーマ「ロータリーのマジック」（The Magic of Rotary）を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません」。1月8日、ロータリー国際協議会でアーチック会長エレクトは次期地区ガバナーにこう語りました。「それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです」

アーチック氏は、ロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促しました。2025年には「分断された世界を癒す」をテーマに会長主催平和会議を開催する予定となっています。さらに、ポリオ根絶へのコミットメントについても繰り返し触れ、ポリオプラス・ソサエティへの参加や、各地区でのソサエティの創設など、ポリオ根絶のために全力を尽くすよう次期ガバナーに求めました。

また、継続と変化のバランスを取ることの必要性も強調し、どちらもロータリー行動計画の原動力であると述べました。

「この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくもの」とアーチック氏。「私たちは、バランスを取るという難題に直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません」 さらに、クラブでの体験を会員にとって魅力的なものとするために必要な対策を取るよう、ガバナーに求めました。

「これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれません。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません」

アーチック氏は、好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブで多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）の原則を取り入れることであると述べました。

「行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても」とアーチック氏。「DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注げば、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます」

（参照：https://www.rotary.org/ja/stephanie-urchick-celebrates-magic-rotary）

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA SOUTHEAST
広島東南ロータリークラブ　2024年2月　行事予定

2月は「平和構築と紛争予防月間」です

日付	例会・プログラム	クラブ行事他	委員会活動	同好会
1-		1/ クラブ創立64周年		
	5/ 第2904回例会 「会員卓話」 田上克彦会員 米川　晃会員	5/ 定例理事役員会	5/ 100万ドル食事 （ポリオ寄付）	5/ 麻雀
10-	12/ 休会（振替休日）			
				18/ ゴルフ
	19/ 第2905回例会 「新入会員卓話」 梅本良徳会員	19/ 次年度理事役員会	19/ 支店長会員を囲む会 （ふぐの会）	
20-				
	26/ 第2906回例会 「会員卓話」 神辺眞之会員 神田敏治会員	25/ G6・7合同 インターシティ・ ミーティング （ホスト：広島中央RC）		
29-				

1.真実かどうか　2. みんなに公平か　3. 好意と友情を深めるか　4. みんなのためになるかどうか